2024 年 11 月 20 日

各 位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長 グループ CEO 阿部 修平
(コード 8739 東証プライム市場)

「未来創生 3 号ファンド」 合金設計および合金製品製造事業を展開する Alloyed Limited への投資実行

―金属 3D プリンターを活用した先進的な金属部品の製造―

スパークス・グループ株式会社（以下、スパークスと表記）は、2021 年 10 月に設立された「未来創生 3 号ファンド」が、英国法人 Alloyed Limited（本社：Yarnton, Oxfordshire, England、Chief Executive Officer：Michael Holmes。以下、Alloyed 社と表記）への投資（金額は非開示）を実行しましたので、お知らせいたします。Alloyed 社は今回の調達資金を活用して、金属 3D プリンター装置を活用する製造拠点の拡大と組織体制の強化を行い、”デジタルものづくり”の産業実装を展望しております。

■投資先企業の概要

Alloyed 社は、2017 年に設立された英国オックスフォード大学発のスタートアップ企業です。同社は、オックスフォード大学の 20 年以上の合金研究を元にした独自の合金設計のシミュレーション技術や、金属 3D プリンター装置で製品製造を行うためのソフトウェアに関する独自の開発技術を有しており、これらの技術を活用した合金設計及び合金製品製造事業を展開しています。

■「未来創生（1 号）ファンド」、「未来創生 2 号ファンド」および「未来創生 3 号ファンド」の概要

未来創生（1 号）ファンドはスパークスを運営者とし、トヨタ自動車株式会社、株式会社三井住友銀行を加えた 3 社による総額約 135 億円の出資により、2015 年 11 月より運用を開始しました。最終的には、上記 3 社を加えた計 20 社からの出資を受けました。「知能化技術」「ロボティクス」「水素社会実現に資する技術」を中核技術と位置づけ、それらの分野の革新技術を持つ企業、またはプロジェクトを対象に米国、英国、イスラエル、シンガポール、日本の約 50 社に投資しました。2018 年下半期には、既存投資領域 3 分野に加え、新たに「電動化」、「新素材」を投資対象とした未来創生 2 号ファンドの運用を開始しました。そして、2021 年 10 月から未来創生 2 号ファンドの 5 分野 に加えて、「カーボンニュートラル」を投資対象とし、スパークスの子会社であるスパークス・アセット・マネジメント株式会社 をファンド運営者とした未来創生 3 号ファンドの運用を開始しました。2024 年 10 月末時点の運用資産残高は、1 号、2 号および 3 号をあわせて、1,135 億円となっています。

未来創生ファンドの投資実績：https://mirai.sparx.co.jp/investment/

■ 本件に関するお問い合わせ先
スパークス・グループ株式会社 広報室
TEL : 03-6711-9100 / FAX : 03-6711-9101
pr_media@sparxgroup.com